

「年齢のせいかな…」と思う物忘れはありませんか？

年齢とともに物忘れが増えることは珍しくありません。

しかし、認知症だけでなく、生活習慣やお薬の影響、体調の変化、他の病気などが原因となっていることもあります。

「最近、同じことを何度も聞くようになった」

「約束を忘れることが増えた」

「家族の様子が以前と少し違う気がする」

このような変化がありましたら、早めにご相談ください。

たちばなクリニックでは、地域のかかりつけ医として、ご本人とご家族の不安に寄り添いながら、生活背景や全身の状態も含めた診療を行っています。

このようなことはありませんか？

- ・同じ話を何度も繰り返す
- ・約束や予定を忘れてしまう
- ・物を置いた場所がわからなくなる
- ・日付や曜日がわからなくなることがある
- ・慣れた道で迷ってしまう
- ・薬の飲み忘れが増えた
- ・家族から「最近忘れっぽくなった」と言われた
- ・性格や意欲が以前と変わったように感じる

ご本人だけでなく、ご家族からのご相談も受け付けています。

物忘れにはさまざまな原因があります

物忘れの原因は認知症だけではありません。

- ・加齢による物忘れ
- ・認知症
- ・脳卒中の後遺症
- ・睡眠不足やストレス
- ・お薬の影響
- ・ビタミン不足や甲状腺の病気などの内科疾患

などが関係していることもあります。

そのため、「年齢のせい」と決めつけず、原因を確認することが大切です。

当院で行える診療

当院では、現在の症状や生活の様子、ご本人・ご家族からのお話を丁寧にお伺いします。

必要に応じて、

- 問診・診察
- 認知機能の簡単な評価
- 血液検査
- お薬の確認
- 高血圧や糖尿病など基礎疾患の確認

などを行い、物忘れの原因を総合的に判断します。

また、高血圧・糖尿病・心臓病などの生活習慣病は、認知機能にも影響することがあるため、全身の状態を確認しながら診療を行います。

必要に応じて専門医療機関と連携します

より詳しい検査や専門的な治療が必要と判断した場合は、神経内科専門医や連携する医療機関をご紹介します、適切な診療につなげます。

また、当院では月1回、神経内科専門医による外来診療も行っています。
診察の結果、専門医の診療が適していると判断した場合は、ご案内いたします。

ご家族の不安にも寄り添います

認知症は、ご本人だけでなく、ご家族にとっても不安の大きい病気です。

「受診を勧めても本人が嫌がる」
「どの診療科を受診すればよいかわからない」

といったお悩みも少なくありません。

介護サービスや専門医療機関とも連携しながら、ご本人とご家族が安心して生活を続けられるようサポートいたします。

お気軽にご相談ください

物忘れの原因はさまざまであり、早めに相談することで、適切な対応や生活上の工夫につながる場合があります。

「年齢のせいだから」と一人で悩まず、まずはお気軽にご相談ください。

たちばなクリニックでは、総合内科専門医として全身の状態を総合的に診ながら、必要に応じて神経内科専門医や専門医療機関と連携し、一人ひとりに適した診療をご提案しています。